

生活園芸

2014ドキュメンテーション vol.4

5月15日 畑仕事3回目…「ナス」「トマト」を植えよう！

いずれも、購入した苗を植えるのが一般的です。しかも、「接木苗」の方が丈夫なんだそうです。2種類の植物を接ぎ合わせ、両方の長所を兼ね揃えた植物を作ることを「接木」と言うそうです。

例えば、おいしいトマトがたくさんできる品種（穂木）に病気に強い品種（台木）を接ぎあわせることによって、病気への抵抗性を付与することができます。そうすることで、病気に負けず栽培管理が容易で、かつおいしいトマトが収穫できる苗ができるのだとか。

病気以外にも、害虫や連作障害にも強くなるのだそうです。すごいね「接木苗」！



…まず、土を耕した後、

「畝」^{うね}を2つ作り、

片方には、支柱を立てます。



ちょっと高めになっちゃいました。

…そして、苗を植えます。

こちらは「ナス」(支柱がない方の畝)

こちらは「ミニトマト」(支柱を立てた方の畝)



「トマト」は意外にも、水が苦手な割れやすいため、今回は育てやすい「ミニトマト」を植えました。